



第46号

平成20年11月1日

大津町 議会だより

Ozu

ガイドライン

9月定例会

定例会・決算認定…………… 2・3

アルコール工場跡地購入

議会定数次回から16人に

委員会レポート…………… 4

陳情・請願の結果…………… 5

19年度決算の審査… 6～8

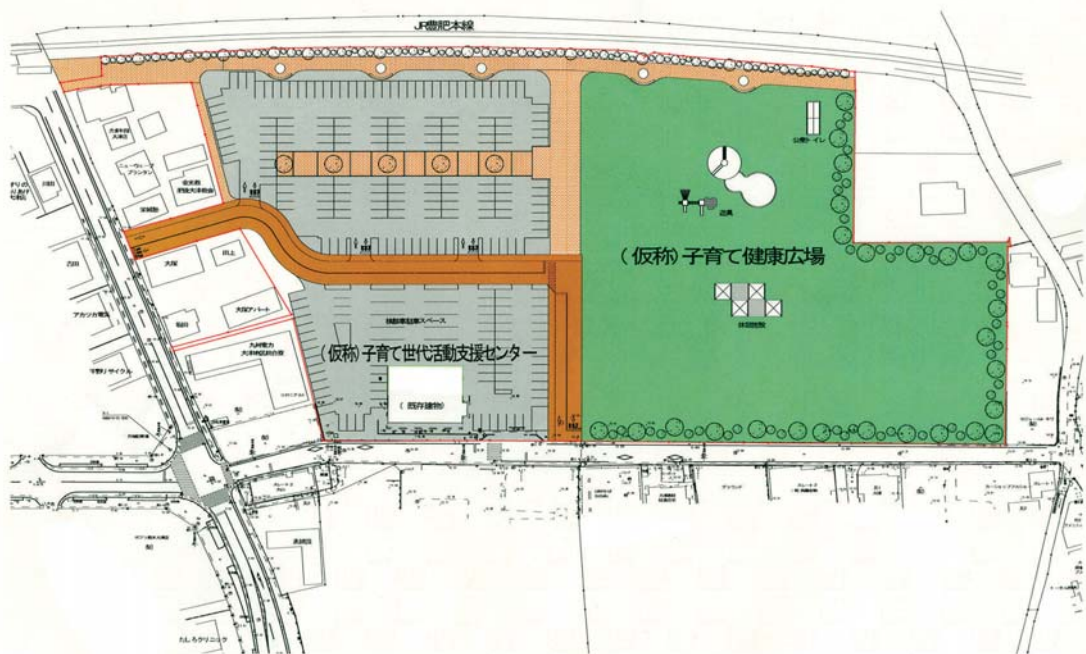
町政を問う(9人)… 9～17

委員会研修報告… 18

意見書・討論… 19

バラ

アルコール工場跡地を購入



9月
定例会

法人町民税減額 外国税額控除の影響

一般会計補正予算は、規模では15億6000万円の増加で122億6700万円となり積極予算となっています。増加の要因はアルコール工場跡地購入費約13億円が主なものです。

一方歳入では、法人町民税が7億1800万円の大きな減額となりました。原因は自動車関連企業の外国税額控除によるもので、大企業が納める全体の税額が減ったことや、連結納税制度などのため、外国税額控除分を、国税だけでなく地方町民税からも差し引くように

アルコール工場跡地等の 購入予算13億4千万円を可決

9月定例会を10日から22日までの13日間の会期で開きました。今議会は、20年度補正予算・条例制定・改正の審議、陳情・請願の審査、19年度各会計決算の認定を行いました。各委員会でも現地調査も行い、全員賛成、一部を多数賛成で可決認定しました。陳情、請願の審査結果は報告書のとおりです。人事同意で、教育委員の井野美幸さんの再任を同意可決しました。

議員発議で議会定数削減を可決しました。

一般質問は、9議員が行いました。

なりました。なお、企業の決算申告との関係で単年度実質の影響分は4億6000万円程度と推計されます。

3685万円が提案されました。

民間企業も含めて売却処分が進められる中、中心市街地のまとまった土地として町への売却が内定したものです。当面は事務所建物を改装して「子育て支援や検診センター」とし、その他の土地は広場として整備する計画です。

アルコール工場 跡地購入

一般会計歳出でアルコール工場跡地と事務所建物を購入する予算13億

議員定数を2減 次回から定数16人に

議員発議として「議会議員定数を2減、次の選挙から定数16人とする」議案が提出され、賛成11人、反対4人の賛成多数で可決しました。(詳しくは19ページ)

税収額 62億円

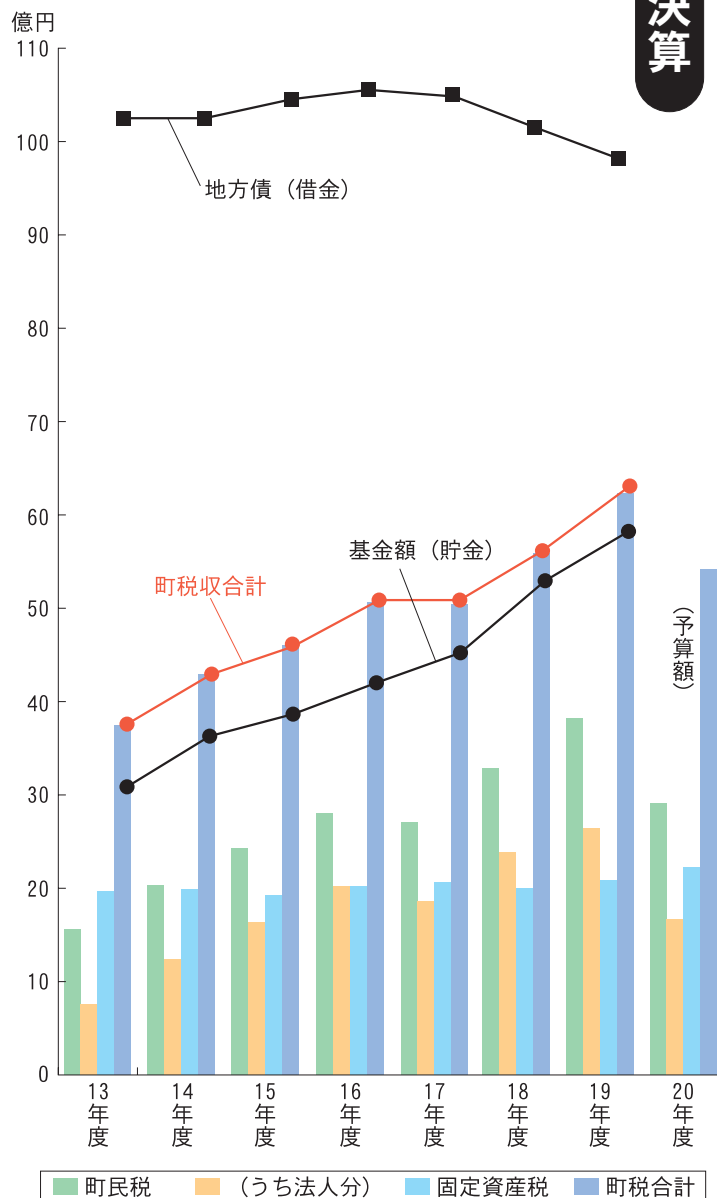
借金 99億円

貯金 59億円

大津町の財政状況の推移 (決算額、単位万円)

	13年度	14年度	15年度	16年度
町税収額	376,595	429,782	461,923	508,274
地方債残高	1,027,140	1,029,211	1,057,638	1,066,734
基金積立金	300,771	359,695	380,340	420,135
	17年度	18年度	19年度	
町税収額	505,239	560,395	625,884	
地方債残高	1,051,961	1,022,725	989,115	
基金積立金	454,828	534,464	587,960	

19年度決算



税収62億円はピークか

19年度各会計決算の認定審査を、各常任委員会で現地調査も行って審議しました。

19年度一般会計で、町税収は初めて60億円台を突破し62億5884万円となり町財政は順調に拡大してきました。ただし、20年度には法人町民税の税収が若干減少し、景気の動向によってさらに影響が予想され、町税収は

ピークを記録した状況です。

それでも、基金（貯金）の積立金が58億7960万円ありますので当面の財政運営に心配はありません。

一方、借金にあたる地方債残高は百億円を下回り98億9115万円であり前年度に続き3億円あまり減少しました。

その他、国民健康保険

や下水道など特別会計を審査し、全議案を認定することを可決しました。

「決算審査の意義」

- ① 予算が適正に執行されたか。
- ② 各種資料に基づいて、その行政効果や経済効果を測定し、住民に代わって評価する。
- ③ 審査の結果を後年度の予算編成や行政執行に生かす。

アルコール工場跡地購入と計画

アルコール工場は、昭和13年に当時の大蔵省によって設立された大津町のシンボリックな工場でした。現在は日本アルコール産業㈱となり、国内の数箇所の工場跡地を売却や賃貸地としています。

●購入予算内訳

土地・12億6,400万円（4筆 24,579㎡）
建物・6,700万円（710㎡）
その他消費税など・585万円

合計 13億3,685万円

●財源の内訳

まちづくり交付金・3億4,330万円（国補助金）
公共施設整備基金・4億3,055万円（貯金）
起債・5億6,300万円（借り入れ）

●整備計画予定

建物は子育て支援・検診センター
敷地は子育て健康広場（公園）

委員会レポート

文教厚生

一般会計

Q 老人クラブ補助金は、区単位でいくらか。

A 区単位6万円、一人当たり500円である。上の原区と桜丘区で新たに老人クラブが発足している。

Q 本年4月より給食費が値上がりしたが、米の値段は上がったのではないのに燃料の高騰だけが



給食食事中の児童

理由なのか。
A パン・牛乳等も値上がり、一般食材も5%から15%は値上がりしている。値上げやむなしということで4月からお願いしている。

国民健康保険

Q 積立金の6000万円と予備費の3650万8千円はなぜ分けてあるのか。

A 積立金は財政運営のため将来に備えるもので、予備費は当該年度の毎月の支払いの緊急な場合のために目的が違っている。

一般会計

大津町まちづくり基本条例の制定について

Q 条例の解説にある「住民以外の町民」とはどういう意味か。

A 大津町に住んでいるが住民登録をされていない方であり、いわゆる町民のほか、町内で働く方や学ぶ方など住民に限らず幅広く町民と定義している。

Q この条例は、地方自治法から町長や町民の役割などについて抜き出してきた、それを詳しく書いてあるだけではないのか。条例ではなく要綱でもいいのでは。

A 町の姿勢を明確にしたいという強い思いがあるため、自治体独自の最高法令である「条例」という形をとった。県内では初めてとなるが、全国的に見れば増える傾向にある。
アルコール工場跡地購入

総務

について（約13億円）

Q 町民はアルコール工場跡地に庁舎が建つと思っている。子育て支援にあれだけ広大な土地が必要なのか。価格は適正なのか。将来の含みはあるのか。庁舎を移転するならこの場所しかない。補助金を返せばいいのか。また、起債は何年据え置きで、何年で返済するのか。

A まちづくり交付金事業の整備期間の23年度までは、目的にない施設整備はできない。将来の社会情勢の変化や住民の要望などにより変更等が必要な場合は、国、県と協議をする。
借入先を公的資金とするか、民間資金とするかは県が決定する。19年度においては民間資金からの借入れとなったので、起債の返済期間は1年据え置き10年償還となっている。公的資金の場合は普通1年据え置きの20年償還となる。

一般会計

Q クリーンセンター花房（し尿）は建設して何年か。

A 部品の交換の予測は出ていたのか。適正な期間使用したものか。

A 今回修繕に対して精査を行っている。証明書が出され元々3年間で替えることになっている。

Q 駅前乗善線について墓地を買収して道路を通したことが過去にあるのか。

A 無いと思う。今回擁壁で施工した場合と、法面で施工した場合の比較を行った結果法面施工の方が1/5の金額になるため墓地を道路用地にかけることで進めている。

Q 墓地の所有者の了解はとっているか。墓地の移転は慎重に検討してもらいたい。

A 室地区では管理されていないため了解は得ていない。隣接の灰塚区

経済・建設

土地を買収予定のため、そちらへの移転を考えている。

Q 環境保全組合の資源物の業者の選定はどうして決められているか。

A 資源物ごとに入札をして売却先を決めている。
Q ごみ処理費が高額である。今後ごみ処理の負担金を下げる余地はあるか。

A 負担金の算出根拠は、均等割10%、利用割90%である。来年度は、今年ごみの量を削減できたので負担金は下がる見込みである。



資源物回収
（商工会女性部）

審議しました

あなたの

請願・陳情

採択

森林・林業・木材産業施策
の積極的な展開を求める意
見書の採択について

陳情者 熊本県森林・林業活性化促進議員連盟会長

前川 収

(意見書)

陳情の趣旨に沿った「森林・林業・木材産業施策
の積極的な展開を求める意見書」を内閣総理大臣ほ
か関係大臣等に送付し、その実現を要請した。

採択

たばこ税増税反対に関する
意見書の採択について

陳情者 大津町たばこ耕作振興会総代長 渡辺守行
(意見書)

陳情の趣旨に沿った「たばこ税増税反対に関する
意見書」を内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付し、
その実現を要請した。

採択

郵政民営化法の見直しに関
する意見書の採択について

陳情者 大津郵政退職者の会代表 上田寅重

(意見書)

陳情の趣旨に沿った「郵政民営化法の見直しに関
する意見書」を内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付
し、その実現を要請した。

不採択

急傾斜危険地域の安全対策
に関する請願

請願者 大林区長 宮崎 衛
(不採択の理由)

対象戸数が4戸で国・県の急傾斜地対策補助事業
の指定の要件に該当しない。
また道路より水が流れ込まないよう措置もしてあ
り、町単独で事業を行うには無理がある。

継続

馬場坂部分改良工事陳情

陳情者 馬場区長 田端邦人

◎公共下水道設置に関する請願

(楽善区東組)

◎公共下水道設置に関する請願

(日吉ヶ丘北組)

◎後期高齢者医療制度の中止・撤回を求
める意見書の提出に関する陳情書

(山下道男)

ご紹介

教育委員会委員

井野 美幸さん (47歳) 森



19年度 審査

文教厚生



予防接種事業

2900万円

定期の予防接種について、個別接種（医療機関委託）、集団接種（生涯学習センター）が実施された。

こども医療費 助成事業

9100万円

少子化対策の一環として、9歳まで医療費の一部負担金の助成を行い、子育て家庭や母子家族などの経済的負担の軽減を図り子育て支援が行われている。

生涯学習施設整備事業

5300万円

国のまちづくり交付金事業を活用して、中央公民館・文化ホールを整備し使いやすく改修した。



改装された文化ホール

小学校施設管理事業

6000万円

学校環境に適した学校施設の管理・修繕や、耐震診断調査を行った。

外国語講師招致事業

1300万円

町内各幼稚園・保育園・小学校・中学校にそれぞれ外国語講師を派遣

し、国際化時代に対応できる人材の育成を目指している。

地域創造支援事業

2600万円

昭和園テニスコート及び町民グラウンドの改修設計を行い、テニスコートは砂入り人工芝コートに改修しソフトテニスま

で幅広く利用が可能となり、町民グラウンドは、内外野の段差解消・水溜まり等の解消を計画している。



使いやすくなったテニスコート

総務

平成 決算

まちづくり交付金事業

完成した地域包括支援センター

肥後銀行出張所跡地と建物を町が購入し、リニューアルした。ネーミングが硬すぎるが、地域包括支援センターは、高齢者や障害のある方々の様々な相談を行い、支援する場所である。

悩みや聞きたいことがある方は、気軽に立ち寄っていただき、相談してください。



5,898万円

整備されたジャスコ前街灯

ジャスコ北側の東西道路は、ホテルや商店での買い物客でにぎわい、大津町の新しい顔、玄関口として街灯が整備された。



1,832万円

防火施設 整備事業

防火に欠かせない防火水槽を毎年整備している。近年は土地利用や景観上からほとんど地下タンクとして整備している。



387万円

町民交流施設グラウンド内駐車場整備事業



367万円

役場南オークス広場は、中心市街地の憩いの場所。利用する人や車に対処するため、広場の一角を駐車場として整備。

検証

町の取組みを分析

平成19年度 決算審査

経済建設

陽の原キャンプ場整備事業

505万円

弥護山自然公園の中で自然に親しみながら、自然から学ぶことのできる教育キャンプ場。家族連れや教育キャンプなどで多くの人々に利用提供を図る。

北部地区県営畑地帯

総合整備事業

6519万円

農家の負担軽減を図りながら、大区画化、農道排水路を整備することによって、大型機械の導入や農地の集積など、担い手農家の経営規模の拡大と生産性の高い農業を目指す。

水質等分析調査

20万円

河川水質分析10か所、飲用水分析調査2か所を実施し、今後の水質保全対策に活用。毎年のデータ比較と問題発生時の早期対応の為、今後も継続して実施。

岩坂南地区農地保全整備事業

1661万円

水路や道路等の施設を整備することによって降雨における農地浸食法面崩壊等の災害を防止し、農業生産性の向上及び農業経営の安定を確立する。



整備された道路（岩坂）

岩戸の里施設改修

982万円

開館して10年を迎え老朽化した施設設備の計画的改修を行い長期に渡る安定した運営を行う。
大広間の畳替えや檜風呂から石風呂へリニューアルし安心して入浴でき、福祉と健康増進を図る。



H20年度ホームステイ先の家族と共に

国際交流事業

234万円

姉妹都市アメリカ合衆国ヘイスティングズ市に町が旅費の半分を負担し中高生と地域青年リーダー10数人を派遣した。ホームステイを通してアメリカを肌で感じ、帰国後も国際交流活動を継続することにより大津町を担うリーダーとなってもらう。

家入町長

交通安全施設の信号機

美咲野団地は住宅の売れ行きも順調で年内にも500戸を達成しそうな勢い。また、県道矢護川大津線も全線開通が待たれる。

①美咲野総合案内所前の交差点に信号機を設置してほしいとの声がある。町長の考えを聞く。

②清正公道の交差点設置の階段に発生した桜山交差点東側空き地に桜の公園をつくり、参勤交代往時の歴史と景観を顕彰していく考えはないか。



月尾純一郎議員

町政を問う

一般質問
9 議員

美咲野団地内

2交差点を問う

町長／早急にできるよう

要望していく

については公安委員会です算を付けている。町の情報、あるいは問題点、課題点について警察と情報交換しながら説明をしている。県道矢護川・大津線は住宅地の中を通り、矢護川、平川から57号線への道路という生活道路及び産業道路として大きな役割を示している。現在、大津町では各地域から信号機設置の要望があっている。美咲野は保育園の移転もあり、通勤、観光等で、交通量が増加すると思われる。安全第一という点から早急にできるよう要望していく。



美咲野団地交差点

桜山交差点一帯は昔から桜のきれいな場所であった。できる範囲内で桜の植栽をやっていききたい。観光マップ等の設置も検討する。

雇用促進住宅の

取扱いを問う

町長／入居者への十分な説明をしていく

雇用促進住宅の撤退廃止がなされると聞く。

①大津町に2棟ある雇用促進住宅を町で買い取り、住宅に入れる考えはないか。

②現在雇用促進住宅に住む人たちを優先的に町営住宅に入れる考えはないか。

家入町長

大津町の雇用促進住宅は80戸に64世帯の方が住んでおられる。この住宅は平成20年度末までに町からの譲渡希望の申し出がない場合には民間への



雇用促進住宅

一般競争入札を行い、民間への売却が不調の場合には廃止する旨の通知が届いている。他の住宅を改修する際の移転先として買っておくのも得策かと考えている。現在住ん

でおられる64世帯の方々にどう取扱うか、町営住宅との所得基準の問題、あるいは管理の問題など今後の課題は大きい。町の立場と入居者の状況をしつかり把握しながら前向きに検討するための説明もしていきたい。

緑の少年団の

取り組みを問う

町長／夢を与えるのは大人の責任

家入町長

子ども達にいろんな形で環境あるいはそういう夢を与えるのは我々大人の役割であると思う。大津町には陽の原キャンプ場をはじめ、環境の森・21世紀の森など自然環境に恵まれている。田んぼの学校や植樹等の森林ボランティア、そういうところから裾野を広めていきたい。

その他の質問

学校等建築基準を

問う

水張り水田の現状と推進取り組み、又、水路（井手）の整備と地域住民の奉仕作業のあり方はどうなっているのか。今後の水資源確保に対する植樹計画と管理対策はどの様に考えられているのか。

農地・水・環境保全 対策を問う

町長／協議会の中で推進



新聞 則明議員

家人町長

水張り関連は水質保全をしつかりとやりながら考えていき、土地改良の緑ネットの協議会の中で十分推進を図っていききたい。奉仕作業は、それぞれの地域で、農地関係の道路・水路・生活環境・周辺環境整備の事業もやって頂きたい。植樹については、大津・西原・南阿蘇の3町村で検討し企業関連等との契約を進めていく推進を図っている。

西本経済部長

上井手の右岸側（北側）の危険な状態の所は平成20年度から県営新農業水利システム保全整備事業の5ヶ年事業で取り組みが出来ると思う。



上井手川の豊富な水量と護岸対策

消費者行政を 問う

総務部長／
相談に応じる

消費者からの苦情や相談は町ではどの様に对应され、消費者行政に对应する予算計上はどのようになっているのか。又、今後、啓発のため講習会や、展示会の計画はあるのか。

首藤総務部長

町では消費者行政関係は総務課で対応している。

ストップ・ザ 振り込め詐欺

「振り込め詐欺」撃退法

～最近の被害特徴及び注意点～

<p>＜特徴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者 → 50から70代女性 → 全体の約8割 <p>○ 手口 → 電話を装う、会社でのトラブル、金銭使用を理由 → 全体の約8割 → 午前中に被害者へ電話 → 全体の約7割 </p>	<p>＜特徴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者 → 20から40代の男女 → 全体の約7割 <p>○ 手口 → 無料や安い利用料金の請求 → 全体の約5割 → 新設関係費用請求 → 全てハガキ使用 </p>
<p>＜注意＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ～ 午前中、数回を装う電話！ ～ 身内からの電話番号変更の連絡！ 	<p>＜注意＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ～ 心当たりがないなら応じない！ ～ 無料や安い利用料金の請求！ ～ ハガキによる振込費請求！
<p>＜特徴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者 → 30から50代の男女 → 全体の約7割 <p>○ 手口 → ダイレクトメールによる勧誘 → 全体の約7割 </p>	<p>＜特徴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者 → 45歳以上の高齢者 → 全体の約5割 <p>○ 手口 → 社会福祉事業費助金など官公庁を騙る → 全体の約5割 → 午前中に被害者へ電話 → 全体の約8割 </p>
<p>＜注意＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ～ ダイレクトメールによる勧誘！ ～ 低金利による融資！ 	<p>＜注意＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ～ 午前中、官公庁を騙る電話！ ～ 送付と称してATMに誘う！

大津警察署 096-294-0110

健康センターと 散策道の整備を問う

町長／町づくりに
生かしたい



J R 大津駅付近の散策道

健康センターの中で人々を癒すような場所になる様な健康センターであつてもいいと思う。歴史的な文化財も多くマップもつくっている。散策道や健康福祉関連も十分考慮しながら検討を重ね、健康センターの役割を今後町づくりに生かしていきたい。

家人町長

総合的な健康センターの確保が必要に思えるが、どの様な構想があるのか。散策道のコース整備と案内板の表示の考えは、又散策道のコースに健康センターを組入れ利便性と機能の向上を計るべきではないか。



永田 和彦議員

約13億の財産購入に対する理由が、「町将来の発展性を考え購入の必要がある」では弱すぎる。まず、町に見合う保有財産量の割出や既存財産処

家人町長

中長期的な活用計画として、中心市街地の開発の中で、肥後大津駅周辺の整備にこの広大な土地を活用したいと考えている。知事も阿蘇熊本空港は大津駅を含めて一体と考えておられる。町としても南阿蘇鉄道のトロッ

コ列車の大津までの延伸や、駅の改修などJRや県と相談している。空港関係の整備に伴うプロジェクトを立ち上げ委員会を設けたいとも知事から聞いている。県、JR、関係機関と十分相談しながらに将来構想は具体化していく。

分の検討をし借金の抑制策を提示し、次に町全体の利益である理由を示すべきである。こういう時

こそ町長たる者は自らの政策を主張し町民に対し解りやすく将来を描いて見せなければならぬ。

日本アルコール産業(株)工場跡地の購入について

町長／大津駅周辺整備と一体に



中心市街地に広がるアルコール工場跡地

まちづくり基本条例について

町長／自治の理念確立したい
教育長／側面から支えたい

策定作業が進められているが不要に思える。日本国憲法に「主権在民」が示され「国民の義務」も述べられている。

憲法を前向き解釈できれば済む事であり、全体の倫理観や道徳を高めるにはやはり国家100年の計と言われる教育の充

実が最重要と考える。

憲法の国民一人一人を尊重し精神的指針に収められている部分が多い意味を考えるべきだ。

家人町長

住民参加や共同情報の共有、町民と行政の役割分担など自治を行ってい

宮崎教育長

学校教育で達成できない道徳性育成をまちづくり条例で側面から支える。また児童生徒の発達段階に即し教育課程に位置づけ条例を教育が支える。そのような両者が相乗効果を発揮するよう教育委員会でも取り組んでいきたい。

く上での基本的な仕組みやルールを条例という形で明文化することは不可欠と考える。まちづくりという理念を確立するためご理解願いたい。

岩戸の里温泉について

町長／施設管理は町の義務である

家人町長

平成9年の最も入館者が多いときで37万人、平成19年度は18万人、本年度はまだ減ると予測をしている。厳しい状況の中で支配人はがんばってい

開館以来、赤字体質を抜けきれず約1・7億円の一般財源を今迄につぎ込んでいる。せめて引き締まった経営で無駄を徹底的に無くさなければならぬ時、経費の見直しもできないような支配人

を置くとは何事か。指定管理者を公募するならば全体の経営を委ねる訳だから、今後一切税金の補填を止めるとともに経営責任を町長は表明すべきである。

と感じているし、取締役会においても今後の運営を十分検討している。今後も施設管理について町は見えていく義務があると考えている。



荒木 俊彦議員

学校環境整備は 教育委員会の責任

教育長／年次計画をたて実施する

学校整備の責任者がはつきりしない。例えば、大津中学校の草捨て場は満杯、給食センターの隣でヤブ蚊も発生。大津中のホームページでも「せん定等を専門家に依頼できる予算がない」と掲載。学校から教育委員会に

予算要望を言いづらい雰囲気があるのではないかと、学校の環境について、生徒、教師、PTA、地域の方の意見を聞き、教育委員会が情熱的に取り組むべきではないか。生徒やPTAの意見を聞いて「学校のトイレをきれいにし、教育的効果を上げた」事例もある。

宮崎教育長

法律では「校舎その他施設整備・環境衛生」について、最終的な責任は教育委員会にある。

現状は、予算を伴わない児童生徒、教職員の作業、PTAや地域の奉仕作業によるもの。樹木の消毒、高木のせん定等は、学校からの要望により予算計上している。

学校や保護者等に願うことと教育委員会が実施するものと区別し、高木せん定等は、年次計画を作成し実施する。



大津中学校正門横

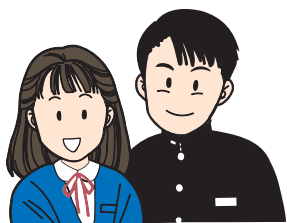
就学援助制度は 町民の立場から改善を 教育長／改善をすすめる

憲法26条に基づき就学援助制度がある。私自身もこの制度を利用して育った。教育委員会の認識には問題がある。

①町のホームページで「就学援助制度」は掲載されていない。
②要綱を分かりやすくする改正が必要では。
③要綱の文章は「生活状

宮崎教育長

①ホームページは分かりやすいようにしたい。
②一般には分かりにくいところもあるが妥当だ。
③要綱の「者」という表現は、早速改正する。
④助言を求めることができる、ということで義務ではない。



父子家庭にも 公平な援助を

町長／差別のないよう検討する

母子家庭には、不十分ながら児童扶養手当などの制度があるが、父子家庭には、国がやらないので扶養手当はない。母子と父子を差別してはいけなく、同じく援助をするべきではないか。

家人町長

町の父子家庭は21世帯、父子だけの世帯は1〜2世帯である。男女共同参画の差別のない社会を目指すためにも、生活が厳しい家庭については、援助を検討する。

集中豪雨対策を急げ

町長／状況を把握して推進する

舗装やコンクリートによって都市型災害が増えている。宅地への浸水や通学路、特に室小の通学路、楽善地域の道路冠水など町内全域を把握しているか。対策について計画を立てているか。

家人町長

豪雨被害箇所は、区長さんたちの情報から、住宅地域、高尾野、松古閑など状況を把握して、順次事業を推進する。

ワンルームマンションの ごみ出し

町長／事業系ごみとして検討

ワンルームマンションとは基本的には部屋数が一つだけの短期滞在型家具付きマンションアパートのことである。ウィークリーマンション（週貸し）とかマンスリーマンション（月貸し）と呼ばれる。ウィークリーマンションは急な出張や旅行、赴任の際に最高7日間から利用可能。料理をした方には全室キッチン付き、もちろん調理器具も

標準装備。一般的なホテル宿泊料金は1泊6000円から1万5000円だが、こちらは約3000円から7000円で利用できる。またマンスリーマンションは月極めだが、2年という契約期間に拘らず、客の必要な期間で解約が可能である。しかも生活に必要な家具、家電付きなので経済的負担が少なく、使い勝手がよいとされている。反面、短期間なので責任感、モラルなどで近隣の住民とのトラブルが多いようである。

①大津町にワンルームマンションがあることを知っているか。
②ごみ出しがデタラメで悪臭がするとの町民の苦情がある。本来ごみ出しは誰の責任で誰が行うのか。



坂本 典光議員



焼却ゴミ（東部清掃工場）

家入町長

①平成13年10月から平成19年9月まで新築で、大津町には206戸のワンルームマンションがある。しかもこれは一つの業者だけでなく、他の業者については実態は分からない。②生ゴミの収集は週2日ぐらい行っている。ごみ出しの責任者はまず本人であり、それが守れない場合は大家さん関係等に連絡、指導している。しかしどうしても

指導できない事態が発生したら、家庭用のゴミとしてではなく、事業系ゴミとして取り扱うことが検討されることになる。今商店街においては、各商店から出るゴミは、一般家庭用のゴミとして町の責任で収集するのではなく、各商店がそれぞれの業者に個別に依頼して収集している。これが事業系ゴミの収集方法である。

君たちに伝える言葉の 発行について

教育長／すでに刊行された記録を
図書館に置く

太平洋戦争後、60年以上が経過した。戦前派、戦中派、戦後派が混在するのが今日である。大津町の若者も生きていく目標が定まらない人が多い。今こそ戦後の混乱期を生き抜いてこられた年配者の苦勞の体験談を「君たちに伝えることば」という本にして後世に残すべきではないか。戦争で親を亡くしたこと。子どもを亡くしたこと。シベリアに抑留されたこと。

そういう状況で、子育てが大変だったこと。その時どんな希望を持って生き抜いたのか。ただの教えより実際の体験談は人の心を動かす。

宮崎教育長

平成9年に大津町傷痍軍人会の小西さんが戦争の反省と平和の願いと題して27ページの記録を残しておられる。また菊陽町老人クラブ連合会で刊行された「我らを踏み越えて羽ばたけ」に貴重な記録が綴られている。これらの記録を図書館に置きアピールしたい。今から大津町独自で記録を収集するには、無理があると思う。





大田黒英生議員

原油価格高騰による 農業経営の危機

町長／農業経営を把握し
新たな支援を

原油の高騰はすべての職種の方々に大変な危機をもたらしている。町の基幹産業でもある農家は、肥料代の大幅な値上、肥料においては700円から1000円以上の値上げとなっている。トウモロコシなどがバイオエタノールへの移行の為に畜産関係の餌代又生産資材のビニール等の値上げ、

大変苦しい状況と思われる私は酪農家の方と和牛繁殖農家の方のお話を聞いた。乳価は今年3月にキロ当たり3円上がったばかりのこと。和牛仔牛においては1月の市場での平均価格30万1000円が9月市場では24万4000円と大きく値下がりとなっている。一方配合飼料は3月と比較する

とトン当たり6700円の値上となり大変苦勞されておられ、もう自助努力では限界ですと両農家とも悲鳴に近い声だ。この様な状況の中、畜産農家の畜舎の固定資産税の減免措置等をして畜産農家の手助けの考えはないか。

家人町長

今9月議会に飼料燃料価格高騰緊急対策資金利子補助金として93万円、又集落営農関係における機械購入補助金として1759万円を提案している。今後農業経営を十分に把握しながら新たな支援策を考えたい。固定資産税の減免措置は考えていないが、J-A共々今後については、検討する。



畜産祭り

歴史ある地蔵まつり 消してはならない

町長／町も働きかけ、素晴らしい
地蔵祭りを継続したい

350年以上の長い歴史のある地蔵祭り、私達は後世に残す責任と義務があると思う。熊本の三大地蔵祭りのひとつと聞いている。今年も町内外の人も楽しみにされておられたと思うが昨年とは一転した姿で祭りが催された。昨年の祭り終了後に発生した町外の若者の暴動の為、今年はその様な暴動をさける為に、大津署よりの強い自粛要請があった為と聞いている。私も祭りに参加した。多くの町民の姿もあった。

家人町長

昨年一部の心なき若者による事件が発生した為に今年こういう姿になった。警察より要請があったのは事実だ。我々も実行委員会にお任せのところがあつたんじゃないかと、反省するところも多々ある。継続する為にそれぞれの人が知恵を出

し協力しながら、今後については関係機関、地域の皆さん、そして町民一人ひとりの人達が地蔵祭りを取り組んでいただける様、大津町としても働きかけ、素晴らしい地蔵祭りを継続していかねければならないと考えている。



地蔵祭

たが、真夏の太陽の降りそそぐ暑い中、多くの町民の方が「又来年もこの時間ですか」「来年もこの時間ならやめたがい

い」と言われる方もいた。今年の祭りに対する町長の考え、来年以降についても考えを聞きたい。



鈴木ムツヨ議員

命を守るためにも 住民登録が必要

町長／情報伝達方法は
様々に工夫

住民基本台帳法で、転入・転居・転出を14日以内に市町村で届けなければならぬ。市町村長の責務で、市町村長は、常に住民基本台帳を整備し、住民に関する正確な記録が行われるように努めるとともに、住民に関する記録の管理が適正に行われるように必要な処置を

講ずるよう努めなければならないとされている。住所を移されていない人達や区や組に加入されていない人達がおられる。防災は、自らの安全は自ら確保する、地域の防火意識をはじめとする共助のシステムに積極的に関わりをもつ。災害初期の対応、自宅からの避難ルート、地域の連絡網など、具体的な手段についても自らが十分に認識

する。地域では、危険箇所、地域組織の役割などを防災ハンドブックの作成や共助のシステムである地域防災づくりとその中における各々の役割の明確化が重要。災害が起きたとき、区や組に加入されていないと周りの人々への情報がなく、共助の精神も発揮されない危険がある。対策はあるのか。

家入町長

町長は常に正確な記録を整備しておく責務がある。あくまでも本人が届出をされない以上、把握が困難な状況である。区や組に加入されていない皆さんについては、町からの情報が伝わらないこともあるが、伝達方法として様々な工夫をしている。地域担当職員や区長さんを活用し、そういう人たちの把握を十分取りながら今後どうやっていくか

検討していく。

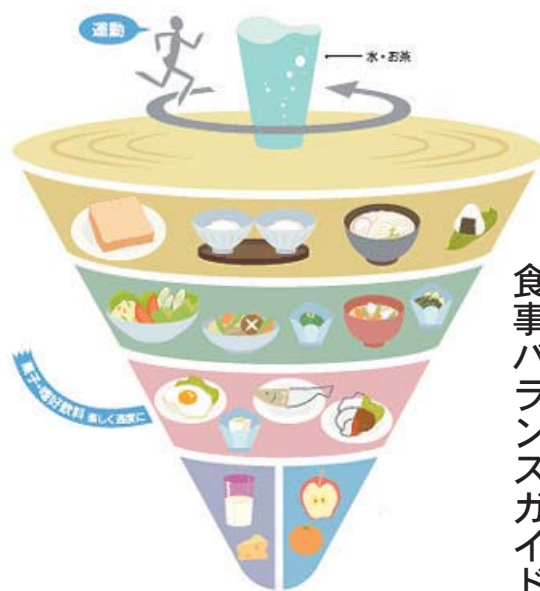
地域は地域でつくるという基本に基づいて、安心、安全に努力していく。



住民課窓口

食の安全加工対策はあるか

町長／自給自足は
大津町の品物で十分可能



食事バランスガイド

主食である米の問題で三笠フーズが工業用事故米を食用と偽り、不正に売り渡し、汚染米の行方は24都道府県約380業者に広がっている。また絶対にあってはならないところの病院、保育園、中学校の給食用にも調理され、食べられていた。保護者からは不安と憤りの声が上がっている。食の安全確保に資する自給率向上は改善されないままである。食の安全

確保に対する町長の基本的な認識と大津町における食糧自給率向上対策はあるか。2010年までに学校給食への地場産物の使用する割合を30%以上としているが対策はあるか。

家入町長

大津町には米、麦、野菜、あるいは肉などの食生活のすべてが身の回りに生産されており、自給自足というのは大津町にある品物で十分可能。

遊休農地における飼料米の作付けに県が取り組まれているのでその動向を見ているところである。

宮崎教育長

昨年1年間給食センターで使用した大津産は、米、玉葱、人参、キャベツ、からいもなどの12種類で10%である。

今後は、JA大津支所と連携して、地場産の種類、量を増やして貰い使用していきたい。

町民への最大の奉仕者として職員の個々の能力を発揮し得る職場全体の意識改革を促すためにも管理職は仕事を命ずるだけでなく、職員の能力、やる気、創造力を掘り起こすよう配慮すべきである。したがって次の4項

職場の意識改革について

町長／職員の意識改革や能力開発を推進する



手嶋 靖隆議員

目について、①創意工夫による意識改革がなされているのか、②提案制度の活用によって行政に反映されているのか、③行政集団グループの育成、活用は図られているのか、④自立目標並びに理念の設定について、どう図られているのか。町長は組織の活性化を図るため常に配慮されていると思うが、以上の指摘事項について、どう対処されているのか。

家入町長

①自己申告研修制度を設け職員自ら能力開発に努めている。また人材育



職員研修のようす

成基本方針の策定に向けて情報収集を行っていく。②事務改善委員会を組織し行財政改革の提言制度であり政策提案制度ではなく今後はそのような制度について検討する。③職員の自主的な政策研究が出来るように環境について検討する。④事務事業に関する目標については、人事評価の中で検証する体制整備を進めながら職員の士気や意識の向上を促す。

今後、ますます地方分権移譲の中、自治体職員の意識改革や人材育成のため研修と目標設定管理を実施していく。

小中校生の不登校実態を問う

教育長／教育現場での実態把握に努め、危機感をもって対応していく

本町において不登校生がいると聞くと、主に起因するものは、校内のいじめが多発しているものと思われる。よって、学校現場での現状を、どの程度把握されているのか。現状を踏まえ教育委員会での対応、改善に、どのように対処されたか。また、家庭、教師、委員会との連携を密に教育現場の再生に、どのように取り組まれているのか。

宮崎教育長

7月末までの不登校児童生徒は小学生1人、中学生15人。不登校になるきっかけは、全国とあまり変わらない。体調不良、無気力、不安や緊張、昼夜逆転など本人がかかわる問題が一番で、友人関係、家庭の急激な変化や親子関係を巡る問題に起因することにある。今後、不登校をつくらないよう早期発見に努力する。対応としては欠席の理由を確かめ、家庭訪問をして理由が断定出来ないものは、校内不登校対策委員



会で検討する。教育委員会では、中学校にそれぞれ相談員を配置、小さな悩みをもつ生徒に対応する体制を取っている。また、教育委員会職員が教育支援センターで現在、不登校児童の実態の確認と今後の取り組みを話し合い、不登校対策会議を行い、今回のメンバーに、さらに担任や養護教諭を交えて対策協議を計画していく。

その他スクールカウンセラーや関係諸団体と連携協力して取り組む。



藤森昭二朗議員

東部清掃工場で毎日生ゴミが燃やされ大気には良くないCO₂を出す。化石燃料で出来たビニール類を袋ごと強制的に毎日燃やしていて、年間何億円もかけて灰にして大気を汚し地球の温度上昇になっていないか。

東部清掃工場も新しく造り替える計画がある。再生可能なビニール類、食べ物の残りなど燃料が取り出せる技術も出来ている。資源循環のモデル工場を進める考えはないか。

大気について

町長／資源環境型の清掃工場を作っていきたい

私達が使っている水道の水は、私達が住んでいる大地の真下の地下百数十メートルの熔岩層に蓄

地下水について

町長／地下水を守り次世代に引き継ぐ

えられた水、地上に降った雨は何十年、百数十年もかかっている水のようにある。大津菊陽水道企業団の水は80%は地下水で供給されている。地上で生活している私達、地下に気づかずに生活をしながら、汚染水を地下に送ったら元も子もない。地下水を守るためにも、川の清掃、農家町民、商工業の人々の協力を得て美しい水を地下水に送り込むシステムを行わなければならないと思うものである。

大量消費や大量廃棄型の社会経済システムは、地球環境に負担を掛けている。次期清掃工場は22年度迄に完成させ23年度始動を考えている。トウモロコシなどで製造された袋を利用して、



東部清掃工場

生ゴミを堆肥化、ビニールの再生も今後検討する。新たな、清掃工場の建設においては、バイオマスの利活用、環境に配慮した環境教育もできるような、資源環境型の清掃工場を作っていきたい。



自転車の通れる歩道

自転車道の整備を町長／十分検討する

大津地域においてきれいな水を保証しながら、そして多くの熊本市民の皆さんたちに与えてやる、そういう役目を我々は責任を持って次世代に送りつがなくてはならない。素晴らしい熊本の水、あるいはそれを求めてやって来る企業、あるいは人々のためにその責任を果たして行く役割があることを十分自覚している。



田んぼの水張り

健康のためにも自転車を楽しんで乗ってもらえるような道路をつくるだけでなくはならないのは確かである。

一年間で50台60台以上の自転車のリサイクルがなされており、そういう自転車を活用できればと考える。素晴らしいまちづくりのPRの機会として、十分検討していきたい。

家入町長

現代は地球温暖化になりCO₂を減らすために自転車の利用が見直されはじめています。自転車の通れる空間は車道と歩道に入りこんでいる。車道と側溝に段差があったり、歩道に草が生えたり障害物やデコボコ歩道だったりの場所もある。自転車のハンドルを取られて事故につながるってはいけません。町内の自転車道の点検整備を行い、同時に自転車による健康づくりの效能を町民にアピールしたらどうか。

先進地から学ぶ

学校統合・健康づくり・文化財保護 文教厚生常任委員会 研修報告

成20年度にグラウンド造成工事とプール建築工事で建設完了となる。児童数330人、12学級、特別支援学級1学級・統合により生徒、PTA、家族から、複式学級にならず多人数で勉強が出来る、希望する部活動が出来る、スクールバス使用で通学が安全であるなど評価が高いようであった。

柏崎市

人口 約9万5000人
面積 約443km²

8月5日から7日まで新潟県新発田市・柏崎市・新潟市で小学校設備建設健康センターの活用状況及び健康づくり施策、文化財施設の保護について研修を行った。

新発田市

人口 約10万4000人
面積 約533km²

平成15年合併前の加治川村では施設の老朽化と児童数の減少から村内3小学校を1校に統合し新設の統合小学校を建設する事となり平成17年5月1日新発田市に合併、平

もこの施設で実施されている。

新潟市

人口 約80万4000人
面積 約726km²

北方文化博物館は江戸中期、越後随一の大地主だった伊藤家で1市4郡64町村に1370余町歩田畑を所有し、本邸敷地8800坪、建坪1200坪、部屋数65、純日本式住居、昭和21年遺構保存のため、財団法人北方文化博物館に寄附された。国の有形文化財に登録されている。現在、建物はレストランや地酒館等に利用されている。



元気館の研修

先進地から学ぶ

合併の教訓・住み良い村・企業誘致

総務常任委員会研修報告

日程 7月29～30日

研修先・目的 長野県

○安曇野市

(9万9000人)

合併効果と新庁舎建設

5町村が合併し大津町の3倍の面積。合併時に

本庁舎の建設が先送りされ、現在、場所選定で苦

労している。合併特例債

は土地代には使えず、あと6年以内に庁舎が完成

しないと特例債は使えない。合併する際は、新庁

舎建設の場所など重要な問題を後回しにしてはい

けない。また都市計画の線引き変更が未解決。

○下條村(4200人)

行財政改革、若者定住

合併しない村としてム

ダ使いを徹底してなくし、

長野県内で財政の優良自治体である。村独自の村

営住宅を124戸建設し、子どものいる世帯を優先入居させ人口も増加。保育料を2年連続値下げ、中学生まで医療費は無料となっている。

○駒ヶ根市

(3万4000人)

企業誘致、地元企業への影響、誘致企業との共存

1年間に24件の企業が

増え、合計124社、5

170人の雇用につながっている。堅実な中小企業が多く、役所一丸となつて進出企業の相談に乗っている。大津町と同じ豊富な地下水が企業進出の大きな要因であるが、東西を南、中央アルプスに囲まれ、周囲への発展がむずかしい。大津町は地理的に360度展開できることが有利である。

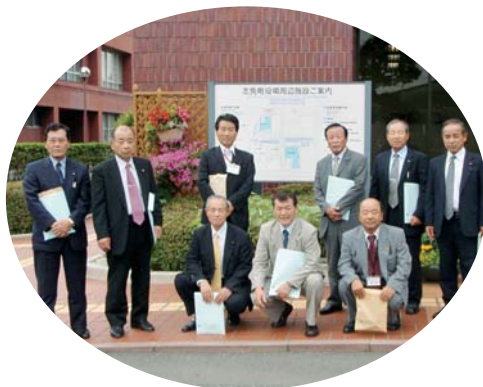
総務文教常任委員会 研修報告



合併しない住み良い村・下條村役場にて

先進地から学ぶ

議会運営委員会研修報告



志免町議会での研修

日程 7月1・2日

研修先（人口） 福岡県志免町（4万2000人）、八女市（4万3000人）

議会定数 各16人。

志免町議会 一般質問の時間90分、うち質問時間は30分。質問回数制限なし。ホームページを14年から開始。今年から議会映像のDVDの貸し出しを開始した。

八女市議会 一般質問の時間70分、質問回数の制限なし。土・日曜議会を開催。議会開催PRとして防災無線、ホームページ、公共掲示板に掲示している。

政府に意見書を出しました

郵政民営化法の見直しに関する意見書

たばこ税増税反対に関する意見書

郵政民営化法では、

「郵便局は郵便事業を必ず営むもの」として明記しているが、貯金、保険に関しては、「営むことができる」として、必ず営むものとはしていない。今後も、郵便局にユニバーサルサービスを提供し続けるよう、民営化法の見直しを要望する。

たばこ税は国・地方を

合わせて60%を超え、国内の租税物品の中でも最高の税率であり、すでに限界に達している。ついでには、地域農業における葉たばこ生産の現状をご理解いただき、地域の葉たばこ生産を守るため、増税が行われないよう要請する。

森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を求める意見書

近年、森林経営は脆弱

化し、その担い手である山村は崩壊の危機にある。特に、国有林野事業等において、国民の暮らしを守るために、重要な役割を果たす水源林等公益森林の整備、更には、地域林業・木材産業の振興を通じた山村の活性化に十全に寄与できるよう要請する。

賛成だ！

討論

反対だ！

賛成

大田黒英生

議員

福岡県の志

免町は4万2000人、八女市が4万3000人の町と市だが議員定数は16名である。

私たちもこの2年間16名でやってきた。来年議員構成がどうなるかわからないが今までどおり議員が頑張っていけば十分やっていける。

賛成

松永幸久議員

4年前20の

議席を18に減

らしたとき私が提案者だった。現在欠員があり16議席だが委員会構成もなんら不都合はない。区長さんをお願いする仕事と、議員がなすべき仕事をきっちり

住み分けをし町民の多くの意見を町政に反映させるのが我々の努めである。

賛成

長谷部健一郎

現在、定数

議員

18名だが実際は16名で議会運営を行っている。2名減はそれほど町民に迷惑をかけるとは思われない。町政を考えてみれば税収から成り立っている。財源をどこに使うかということ

である。

反対

荒木俊彦議員

大津町は面

積が広く、人

口も増えているとき、これ以上減らす必要はない。定数を減らせば周辺地域の声が届かなくなる。議員2人分800万円を節約して少数での地方分権でいいのか？ なるべく多数の意見を戦わせてより民主的な議会を目指すべきと考える。

反対

鈴木ムツヨ議員

地元の皆さ

んの意見を聞

きながら議員活動をしている。議会の委員会が5人になると2対2で紛糾することもあり、18人が適切である。人口も3万人を超すなか、議員活動は議会の中だけではない。地域活動の中で町民の意見を多く聞くことが大切である。

反対

永田和彦議員

地方自治法

は26名以内、

多すぎても少なすぎてもいけない数字だ。定数削減する前に議会改革をすべしでリアルタイムに町民に見ていた議員の資質が上がれば定数削減は可能であらう。提出の理由も明文化できない鈍感で無責任で低レベルな発議だ。これが今議会の現状で反対だ。

議員定数を2減らす発議賛成多数で可決

○提出者 坂本典光議員、賛成者8人の連名で「議員定数を2減」する発議を賛成11人、反対4人で可決した。

発議の趣旨 「行政改革を積極的に進めるため自ら手本を示すべき」



大津町の宝 未来の希望、幼子



乳幼児1767人



保育園児の運動会

緑ヶ丘保育園

傍聴どうぞ!!

次回は12月上旬予定

全国的に少子化が大問題となっていますが、嬉しいことに大津町の就学前乳幼児の人数は1767人で（8月現在）各年代とも300人台が続いています。
共働きの子育て家庭も増える中で保育所も足りなくなり、美咲野と陣内に移転、新設で対応しています。かわいい子どもたちは未来への希望であり、社会の宝ものです。

いろはにほへと

26

鬼に金棒

古代日本で鬼は人間界に災いを持つてくると考えられしく、節分の豆まきもそこから始まったらしい。

仏教が伝来してから鬼は地獄にいる番卒で、前世において悪いことをした者を閻魔大王の命令でさまざまな刑罰に合わせる大力無双で乱暴な魔物とされた。その鬼が鉄の棒を持ったら暴れるのにおあつらえ向きである。

状況や必要とする物が、その人とぴったり合った状態を

「鬼に金棒」といい、十分に活躍できるということである。

表紙の解説

樹木名	バラ
品種	ジュビレ・ドウ・プリンス・ドウ・モナ
科名	バラ科
属名	バラ属

北半球に1000〜2000種、日本にも10数種が自生。鑑賞用に栽培される多くは、複雑な種間・品種間の交雑により株立ちのバラとつるバラがあり、株立性のバラには四季咲きの大・中・小輪があり、つるバラには一季咲きと四季咲きがある。花期は品種によって異なるが5月〜11月で名前の由来は刺のあるイバラの略です。

（新聞則明）

編集後記

やっと秋らしい空模様が見られるようになりました。一昔、いや二昔前まで、大津小・中学校の写生大会で一番多く描かれたのがアルコール工場の建物だったのではないのでしょうか。昭和13年創業のアルコール工場は町誘致企業第一号でした。

最近急激に町の風景が変貌し、

昔ながらの風景が都市化され、どこか寂しい思いがするの、年をとったからか、それとも秋のせいでしょうか。
（荒木）

議会広報編集特別委員会

委員長 荒木俊彦
副委員長 鈴木ムツヨ
委員 坂本典光
委員 月尾純一
委員 新開則明

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。